



今日も
さゆりさんは、
そんな格好で
玄関を掃除しています！

ブラジャーもつけていない！

さゆりさん

こんな時間
に外に出るなんて、
遅くないですか？

さゆりさん

夜遅くまで出歩くなんて、
あなたこそ気を
つけてくださいよ。
そのような格好で

お気をつけて
お帰りください！

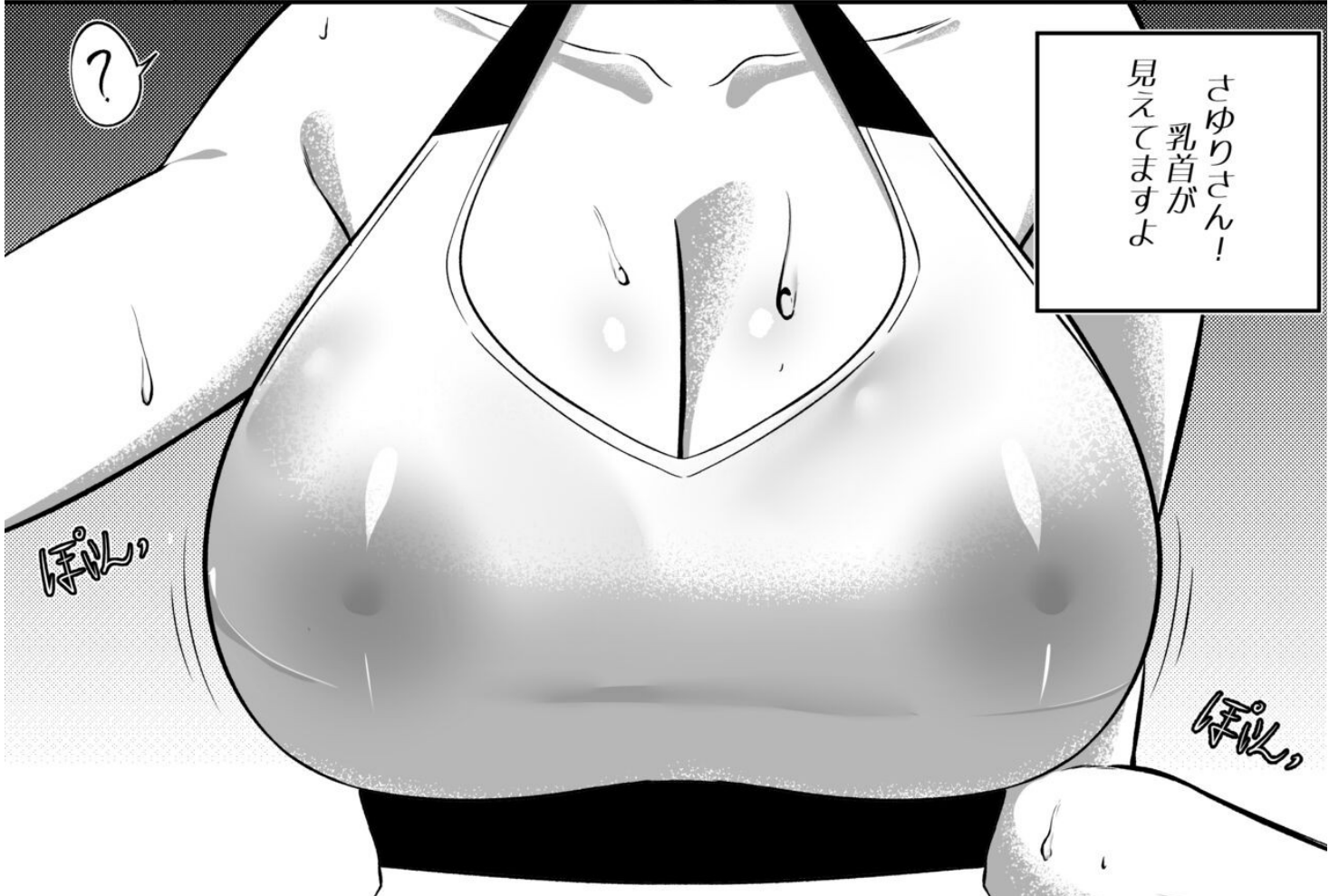
そして、
なぜあなたは
慌てているように
見えるのでしょうか？
それは
キスマーク？

君も運動しているようだね!

お!
Xくんだよ

今日は運動不足解消のために走りに行くことにした。

よりによつてさゆりさんに出くわすとは...



さゆりさん!
乳首が見えてますよ

?

ぽん

ぽん

帰り道

今日は本当に
たくさん汗
をかいた。

今、汗びっしょりだよ

トレーニングも
されているんですね。

そっとうね…。

今度一
一緒にトレーニングしよう

乳首が
見えていることに
さゆりさんが気づいていないなんて。

彼女に言いたいけど、
変態だと思われたくない。

ねえ、さゆりさん
ちよっと寒くないか？

特に胸のあたりを…。



どこを
見ているのですか？

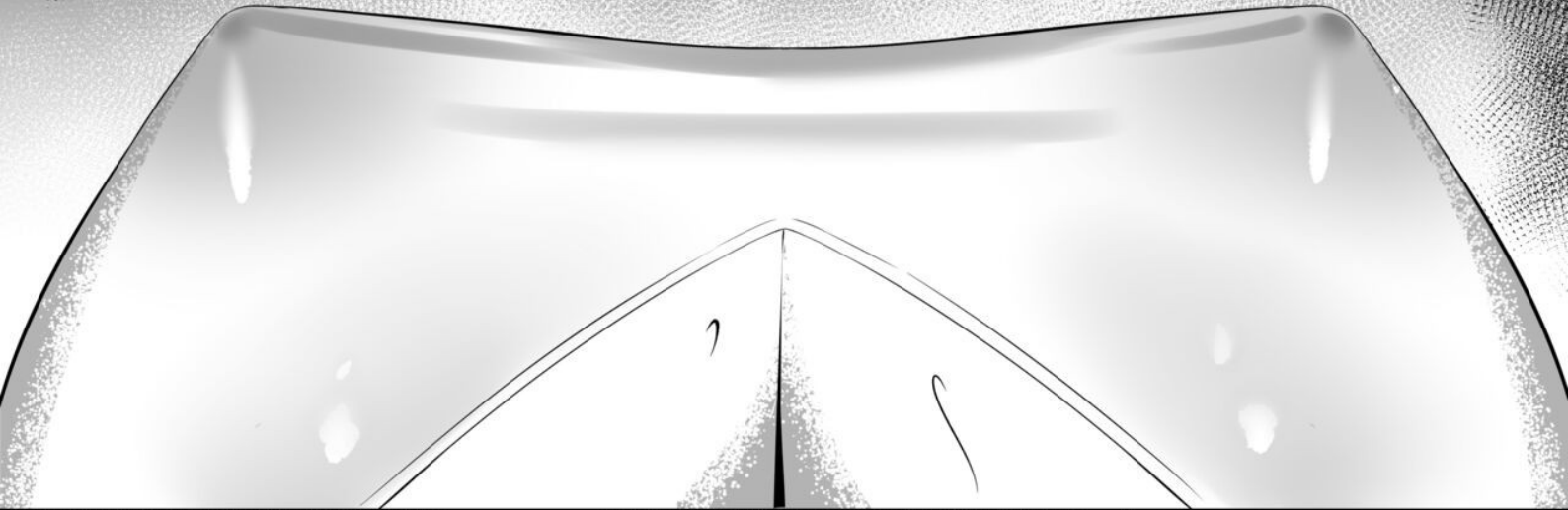


なぜ顔を
赤くしている
のですか？



言われてみれば

私の胸？



そんなに集中的に
見ないでください。

どつりで、あんなに
じつと見ていたわけだ…。





私^{xx}の乳首が
見たなんて信じられない…。



あのバッグは
重そうだ。
運ぶのを
手伝ってください



xxくん

さゆりさん!



さゆりさんは
買い物をしていたようだ。

あのバッグは
重そうだ。

ヤ
ヤ



君は本当に
便利だよ!

フフ



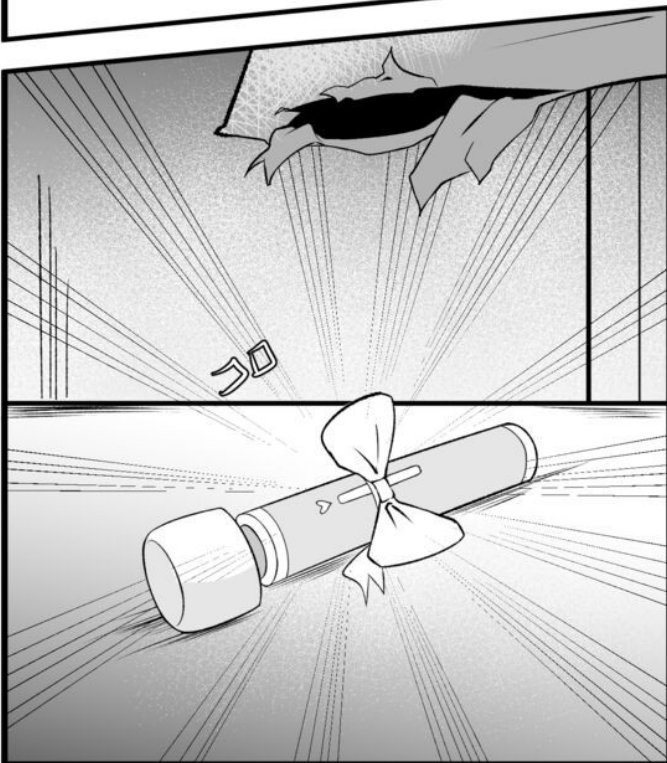
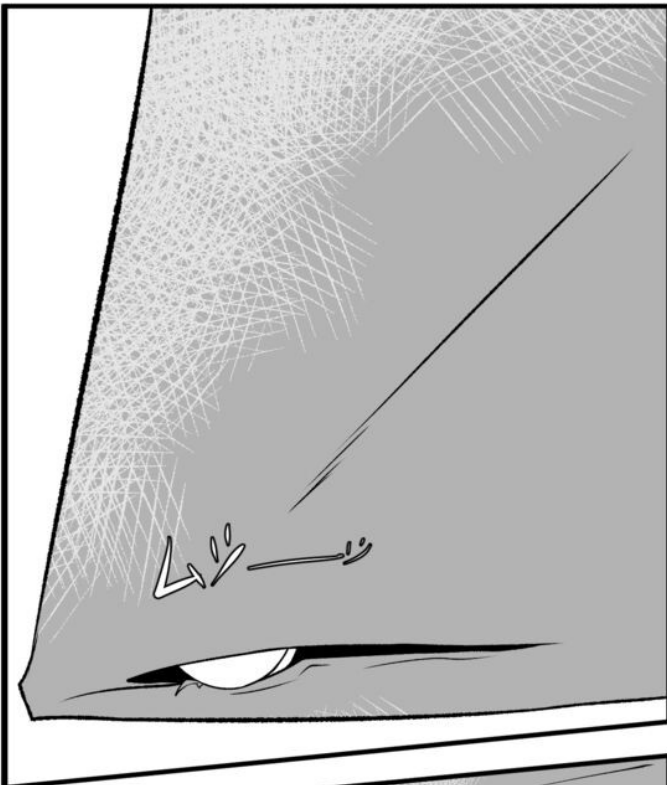
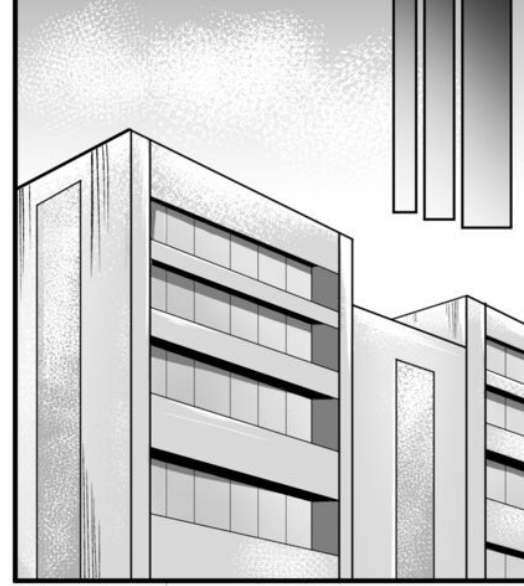
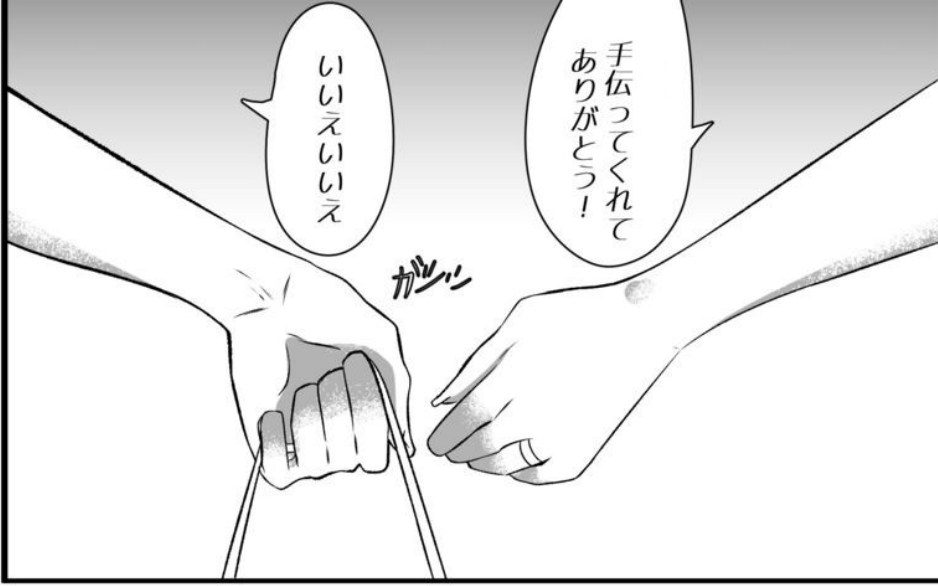
ありがとう
xxくん

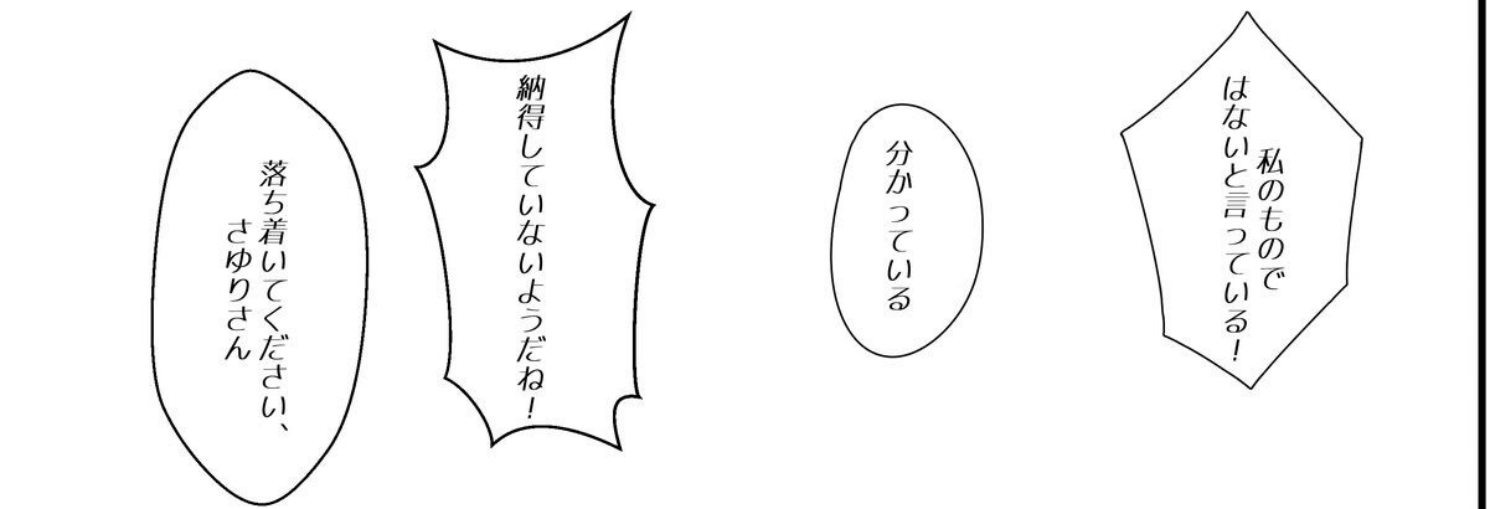
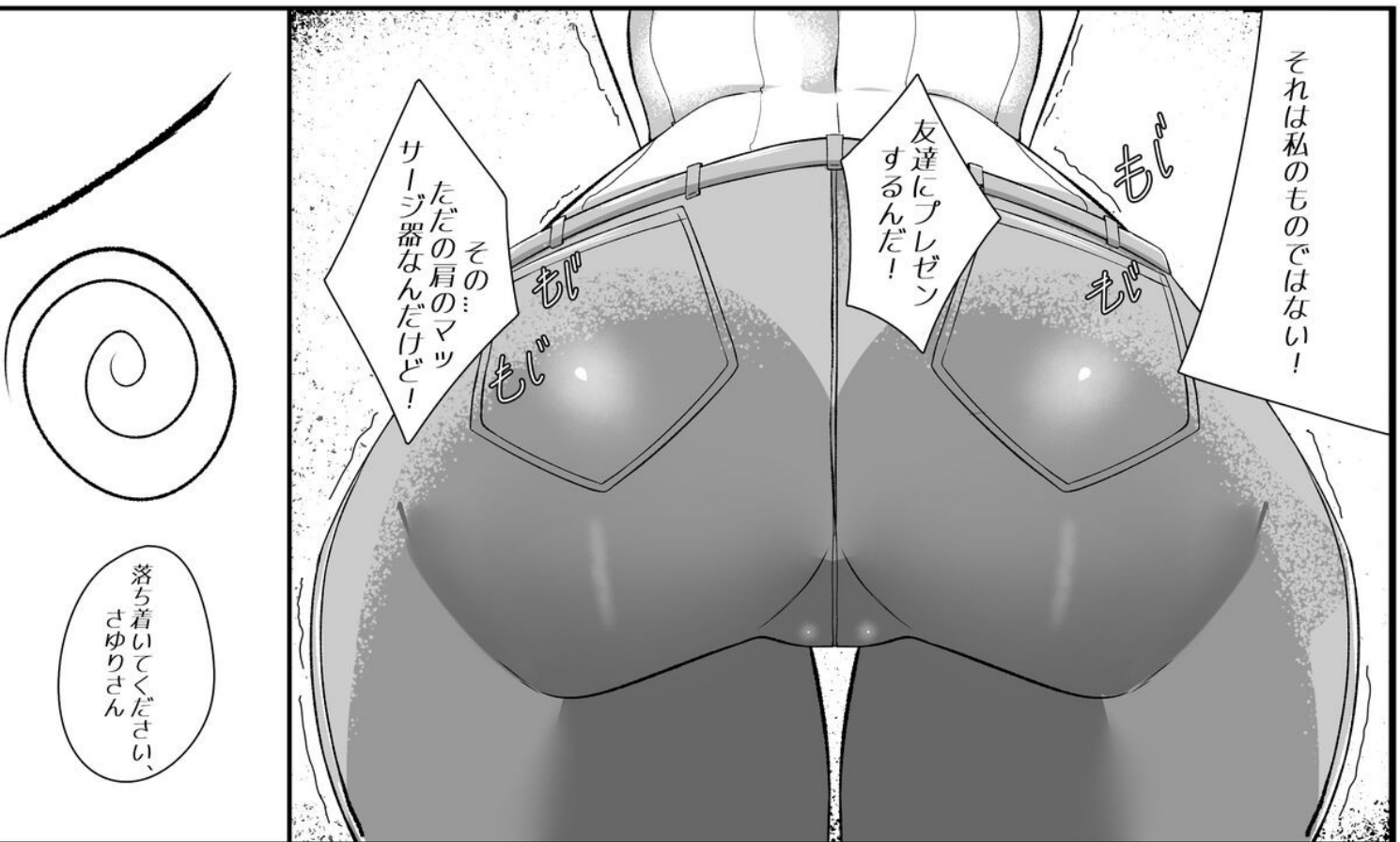
正直なところ、
私は疲れ始めていた。



いや、手伝うを
したかったんだ。

カアア





XXくんがこのマッサージ器を
見たなんて信じられない…。

もしかしたら、彼は私がそれを
別のことに使うと思うかもしれない…。

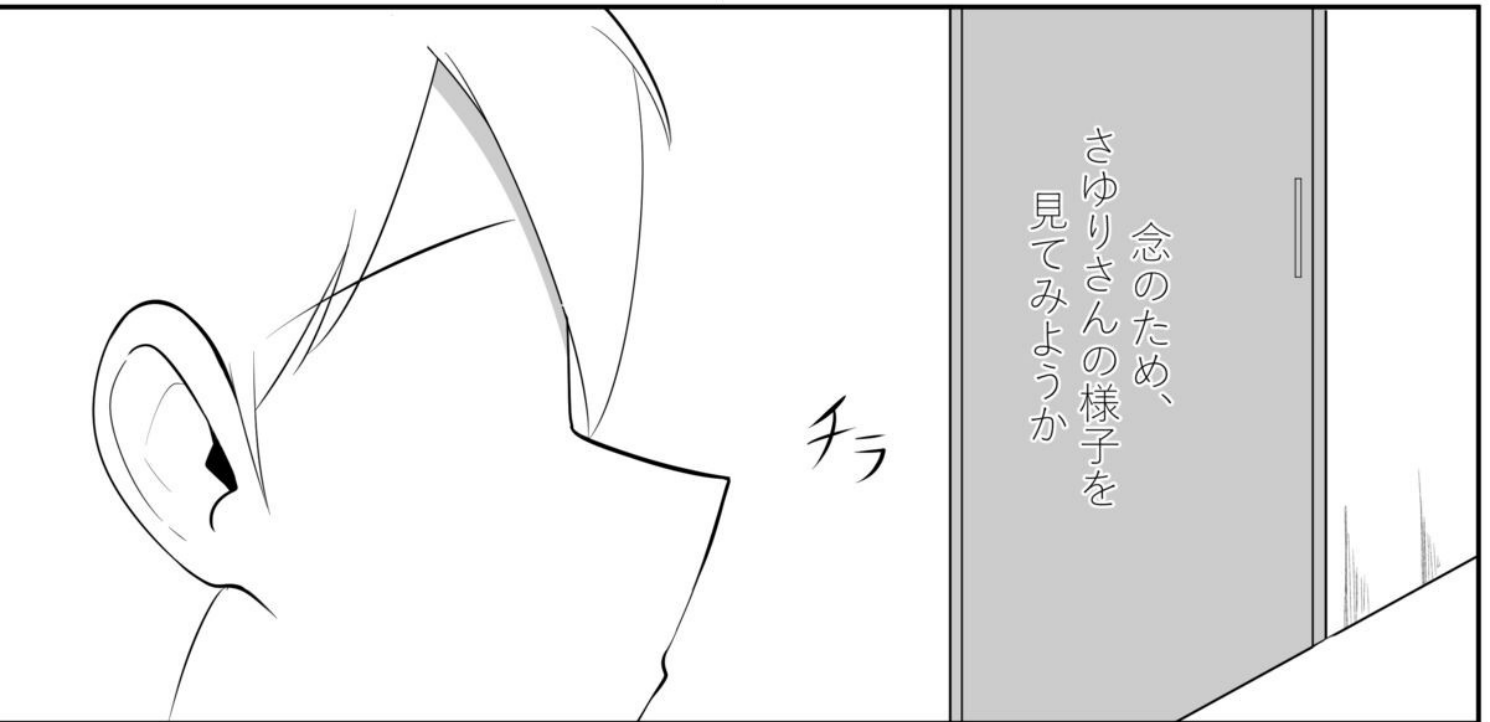




あれからま
ださゆりさん
を見ていない。

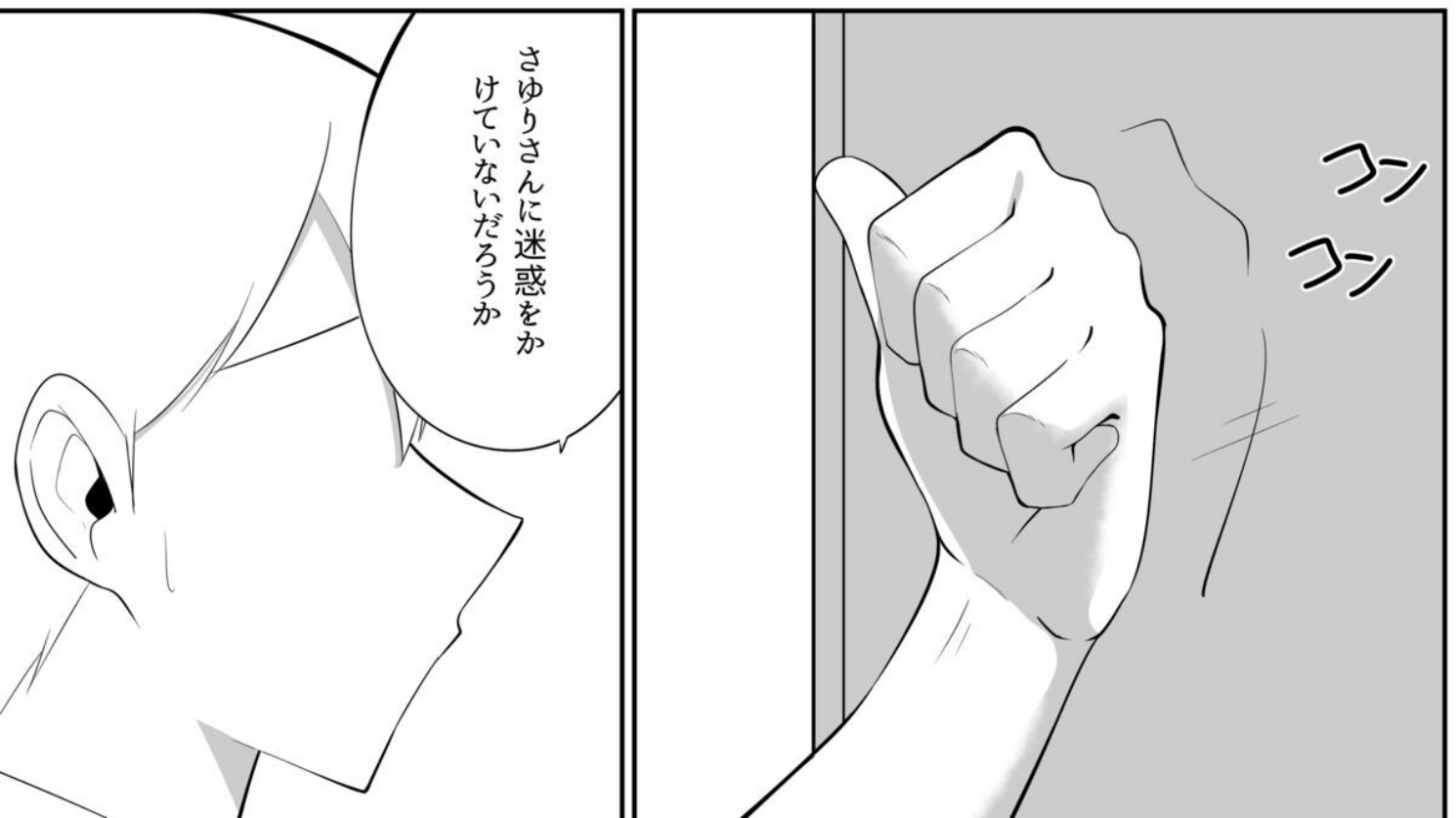
いってきます!

あの、
事件が起きてから
1週間が経った。



念のため、
さゆりさんの様子
を見てみようか

チラ



さゆりさんに迷惑をか
けていないだろうか

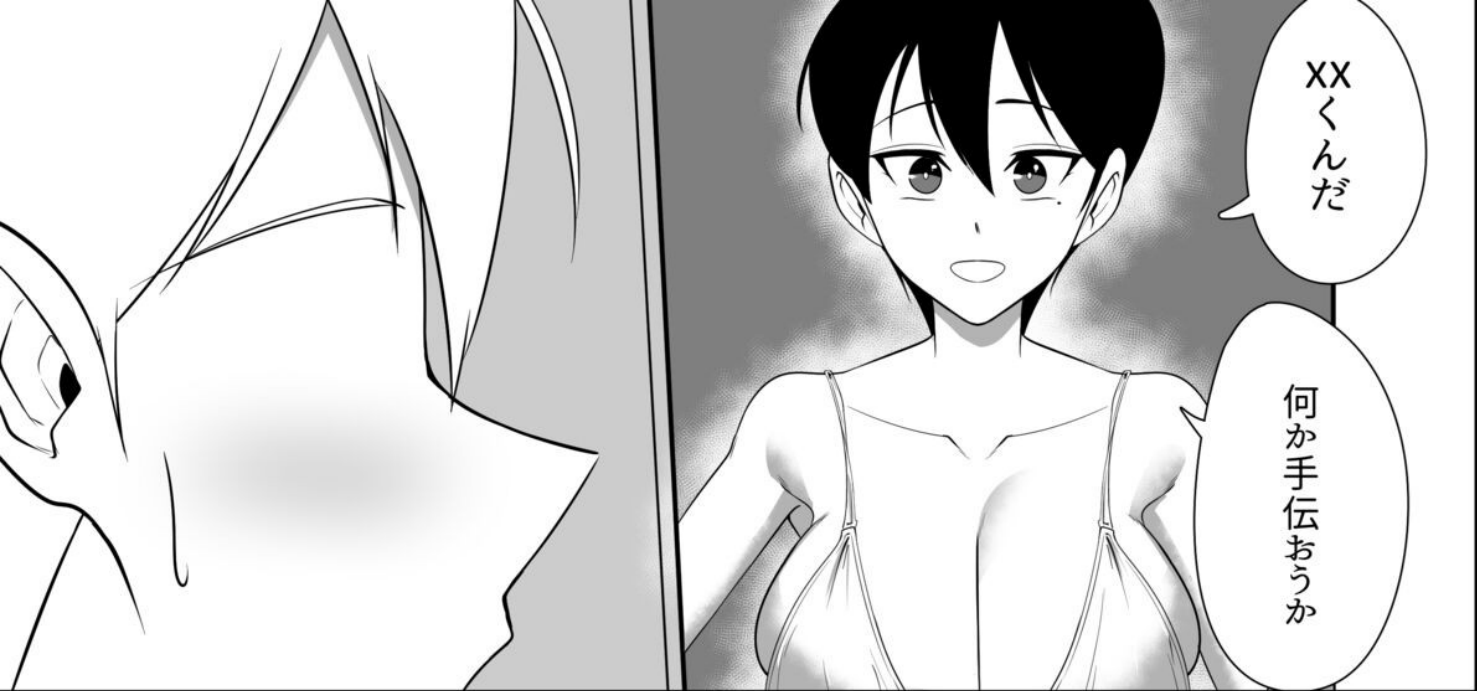
コン
コン

こんな朝早くに誰？



ちゅりちゅん…





XXくん
だ

何か手伝おうか

元気かなと思つてここに
来たんだ

だから

いや
1週間も連絡が
なかつたから心配
してたんだ



そう

まあ
元気そうで何よりだ
校に遅刻しそうだから
行ってくるよ

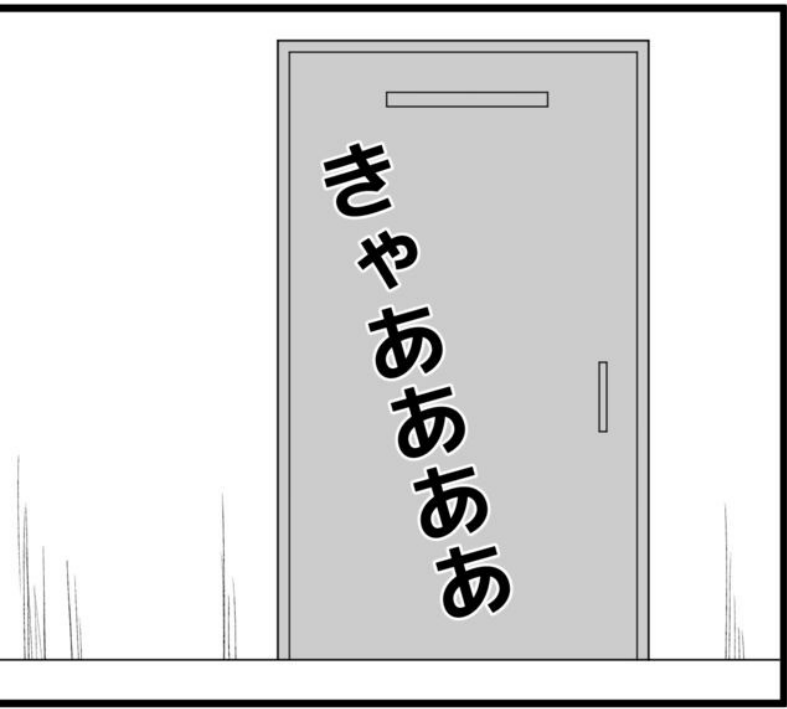


ありがとうXXくんでも
仕事が忙しくてね



XXくんはいい子だ

しかしなぜ彼は
慌てたのだろう



きゅあああああ



とにかく
もうちよつと寝るよ
カチッ



XXくんはその日一日、
集中できなかった。

さゆりさんの衣装は
かなり大胆だった

XXくん
どこにいたの？

何時間も待っていたよ…

すぐにドアを開けてください



姉ちゃんとはいえ
血のつながりはない

おい
聞いているのか？

子供の頃、
彼女の家族に
引き取られたんだ。

何か言ったか？

水を汲んで
来いと言っただろう

おもてなしはどうした？

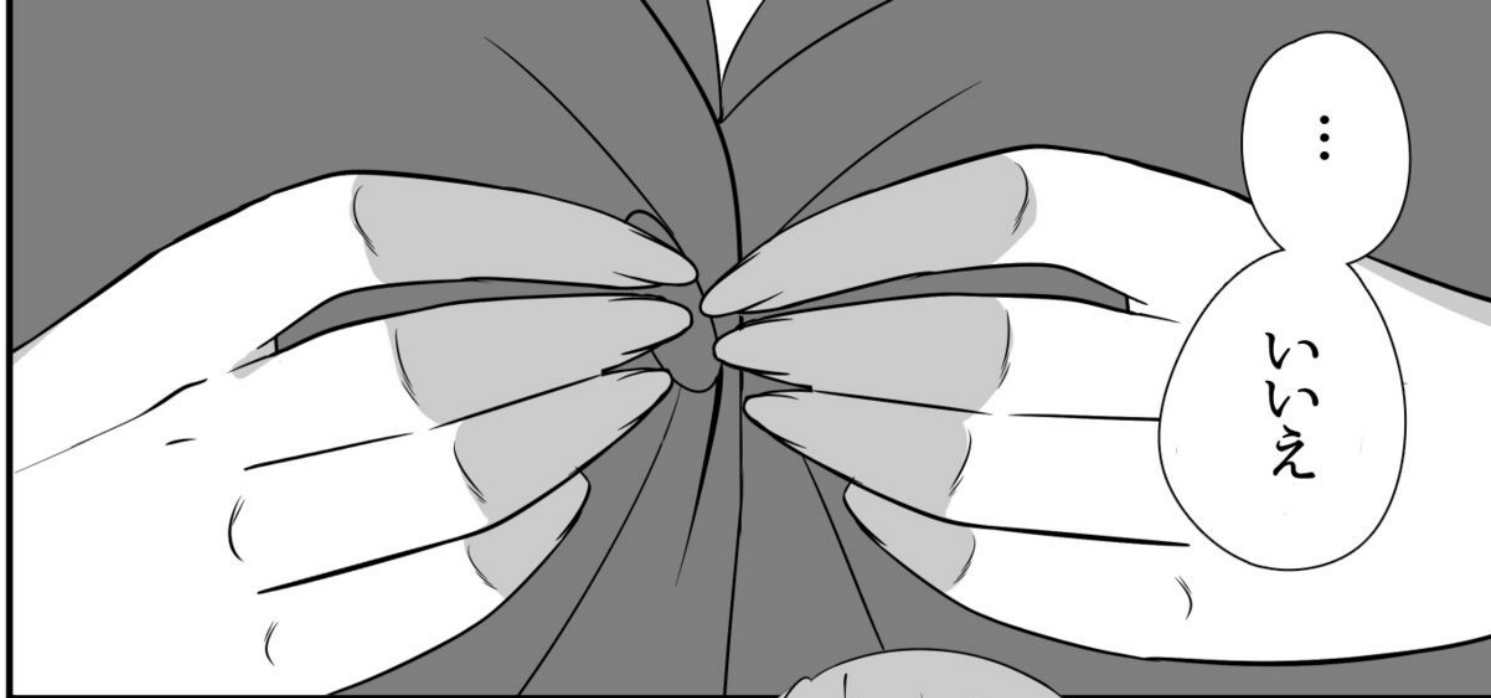
すまん

姉ちゃんとの同居は
危険かもしれない…

彼女はとても勤勉で
真面目だが…

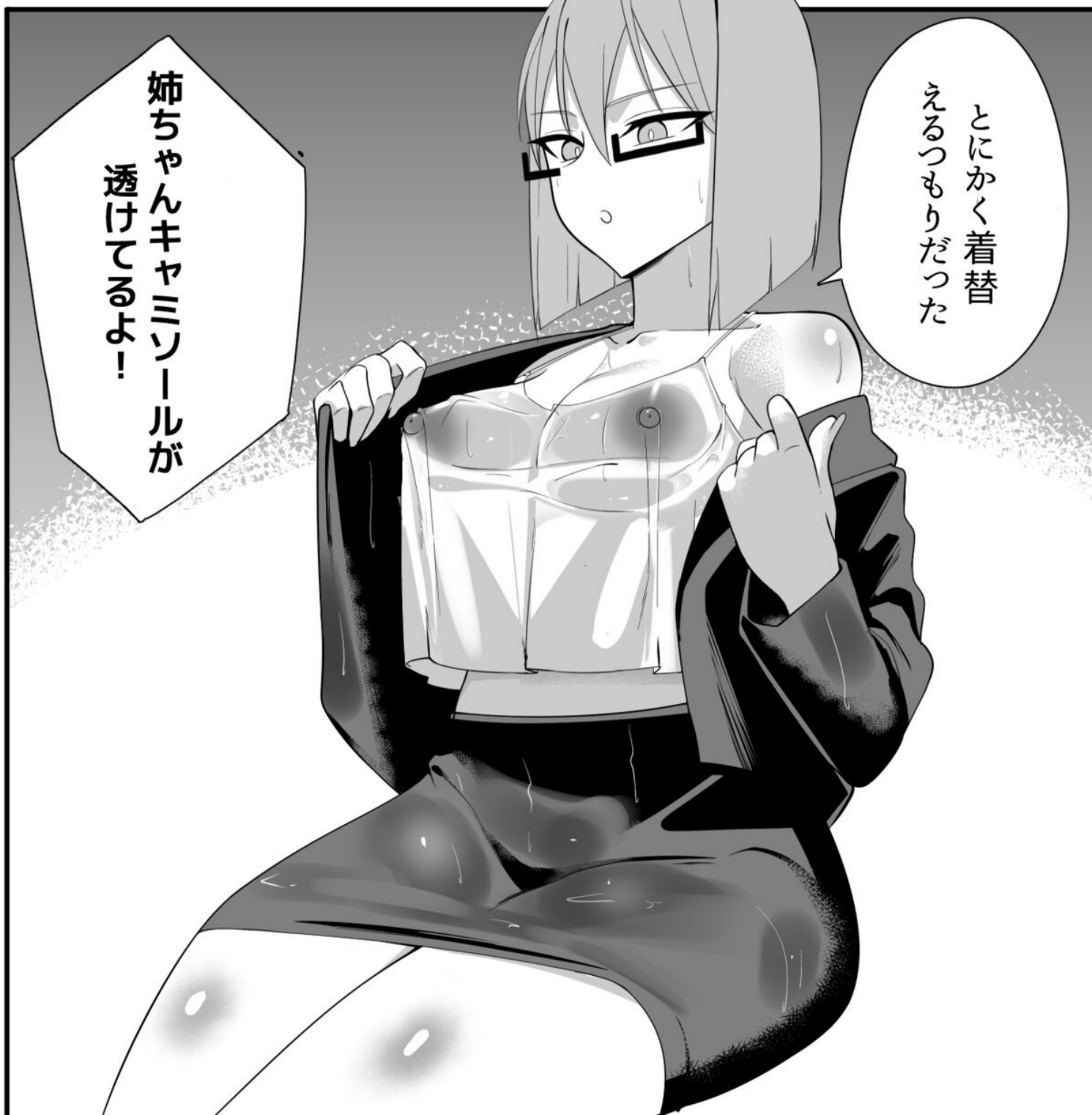






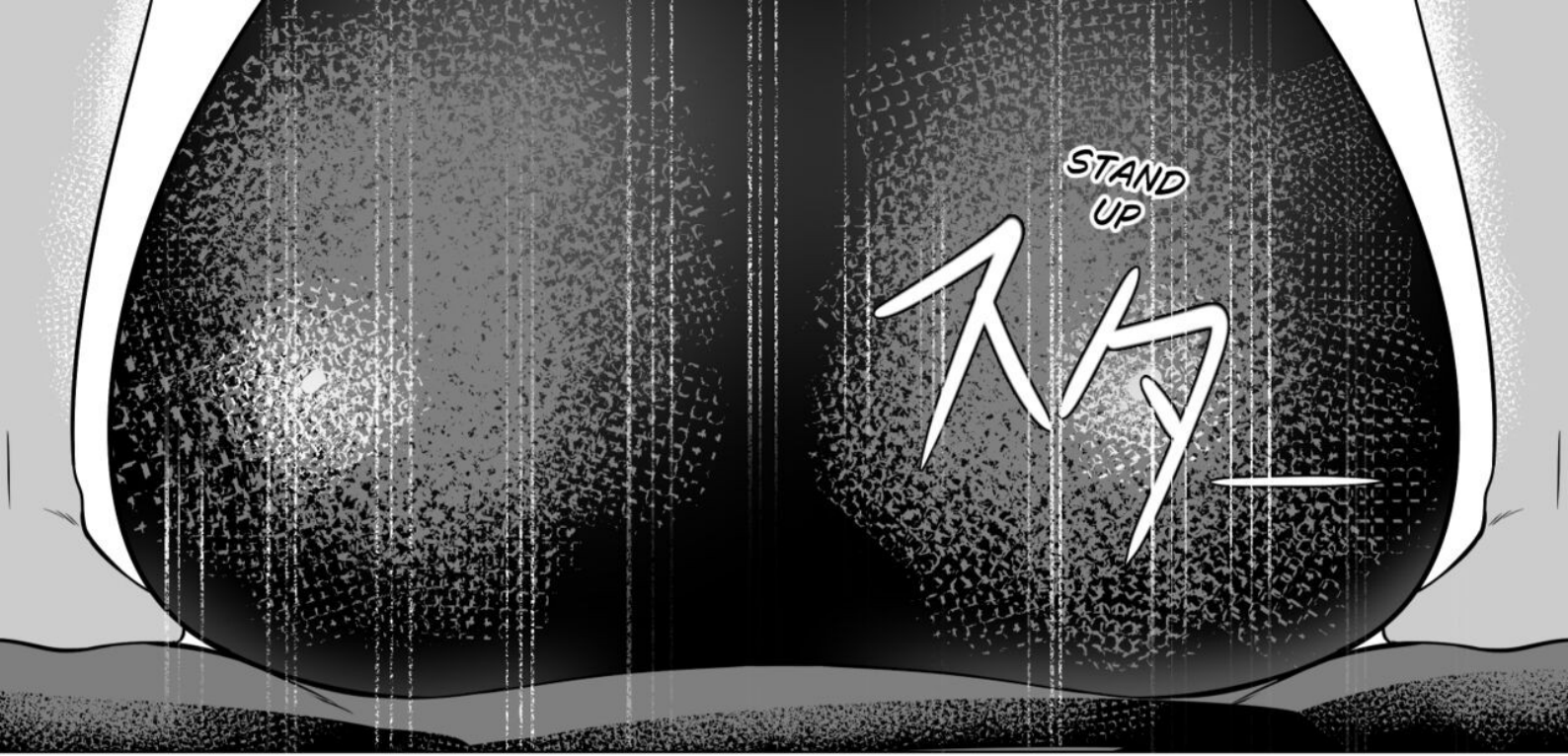
⋮

いいえ



とにかく着替
えるつもりだった

姉ちゃんキャミソールが
透けてるよー！



STAND
UP

アタ

姉ちゃんでも血は
つながってないよ!



弟に裸を見られて
も気にしない・





なぜ〇〇くんが
恥ずかしがっていたのか
理解できない